大平荘だより ―― やさしく ゆたかに 美しく ――

なごみ

No.69

編集発行者
秋田市太平八田字藤の崎231-3
社会福祉法人　晃　和　会
理事長　伊 藤 二 雄
http://www.kouwakai-akita.org/

平成28年12月28日発行

主な内容

●大平荘サービスセンター……（2）
●川口サービスセンター・新人職員紹介……（4）
●家 族 会 報 ……（6）
●本道の街サービスセンター……（3）
●ひだまりサービスセンター……（5）

ラジオ体操

「毎朝行っています。代表の方です」

選手宣誓

「ケガをしないように頑張ります」

第7回家族交流レクリエーション大会

11月19日、家族レクリエーション大会が
開催されました。
ゲームを3種行い、皆さん一生懸命頑張りました。
ケガなく無事に終わることが出来ました。
ありがとうございました。

足こぎロールゲーム

肺活量を鍛えるキャップカーリング ゲーム

「ふぅーっ。100点まで行けーっ」

大玉送りゲーム

「大きな玉だな～。」

「応援頑張りました。」

大平荘 サービスセンター

一泊旅行

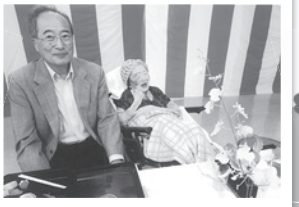
ご家族と一緒に一泊旅行へ　横手ふるさと村、増田さわらび温泉へ行って来ました。温泉に入り、豪華なごちそうも食べました。

第39回大平荘 長寿と健康を祝う会

ヤートセ

お祝いに職員が3日練習して披露しました

ご家族と一緒に昼食を食べました



10/24 アクティビティ 手形もみじ

10/28 干し柿作り

11/27 チョコタルト作り

大平荘のごはん紹介

季節に合わせた献立、大平荘では10月～3月の間、月に2回鍋物を提供しています。写真のきりたんぽ鍋をはじめ、たら鍋や鍋焼きうどん等バリエーションもあります。また、黒鍋で提供することで、温かさを感じることができ、利用者様には大変喜んでいただいています。

嚥下機能が低下している方にも、ソフト食を使用し、可能な限り近いメニューを提供できるよう考えています。

利用者様には温かい食事を食べて、寒い冬を風邪なく過ごしていただきたいと思っています。

管理栄養士　津島（つしま）　寿樹（としき）

あったか！きりたんぽ鍋

本道の街サービスセンター

本道の街サービスセンター5周年祭

今年のテーマ、笑い
地域の子供たちと一緒に
ゲームで楽しんで
笑うことが出来ました。

竹生寮さんの野菜とパンの販売
ご協力ありがとうございました。
大盛況で、全て完売です。

来園して下さった皆様
ありがとうございます。
また、来年を楽しみにしていて
下さいね。スタッフ一同

川口デイ サービスセンター

秋の川口大運動会

紅組白組ともに
全力で戦いました！
今年は白組の
勝利でした。

がっこづくり
（きゅうりのからし漬け、白菜漬け）

きりたんぽ鍋、だまこ鍋づくり

家庭の味を再現
して頂き、大満足
の出来でした！

社会福祉法人　理事　**加藤　忠輔　様**

平成28年秋の褒章の藍綬褒章を受章されました。
まことにおめでとうございます。

新人職員の紹介

大平荘ショートステイ
介護士　民谷香央里（たみやかおり）

はじめまして、民谷香央里です。利用者の方が毎日笑顔で過ごせるように頑張ります。

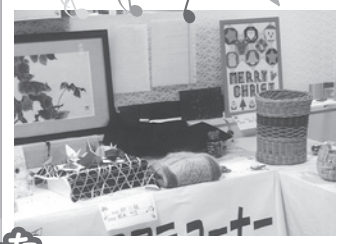
川口デイサービスセンター
介護士　吉田真由子（よしだまゆこ）

縁があって再度こちらで勤務する事になりました。皆様とたくさん笑いあえるよう、全力で頑張っていきたいと思います。

ひだまりデイサービスセンター 祭 文化祭

平成28年10月31日～11月5日開催

皆さんの力作が勢揃いしました



素晴らしい作品に驚きの表情でした

手芸活動

帽子のマグネット作りに真剣です!!

書道教室

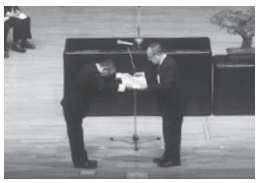
素晴らしい筆さばきですね!!

11月16日、第49回秋田県更生保護大会式典において表彰されました

◆法務大臣感謝状　　ひだまりデイサービスセンター

◆委員長感謝状　　特別養護老人ホーム大平荘

今後も更生保護事業の発展に貢献していきます。



◆基本理念◆

1. 共感と協働
すべての人々が手を繋ぎ、安心した暮らしと住みやすい地域づくりをめざし、心と心が通う、繋がる共感と協働の姿勢を大切にします。

2. 安心と信頼
安心できる良質なサービスを提供し、信頼される福祉事業体を目指します。

3. 優しさと人間味豊かなケアの実現
（尊敬・礼節・優しさ）
ひとりひとりを尊重し、優しさと礼節をもって、人間味豊かなケアの実現を目指します。

善意、お心づかい ありがとうございました。

（H28・9月～12月）
※順不同、敬称は略させていただきます。

〈寄附・寄贈・善意〉
◇越後谷武　◇鎌田諄　◇若松由美子
◇佐藤邦廣　◇堀井孝子　◇豊嶋祥嗣
◇堀川重夫　◇加藤康夫
◇秋田市社会福祉協議会
◇太平学区婦人会
◇桜地区民生児童委員協議会

〈ボランティア〉
◇阿部紀子　◇佐藤正成　◇小松ゆきえ
◇桜雅会　◇移動美容室翔
◇秋田大学ボランティアネットサークル
◇イオン御所野店
◇東地区民生児童委員協議会
◇工藤久美子　◇佐藤ヤエ子
◇工藤ひろ子　◇石塚みどり
◇関山由紀子　◇鈴木幸子　◇堀井和子
◇打矢秀子　◇瀧澤一枝　◇小野寺澄子
◇小林優子　◇佐貫慶子　◇木村千津子
◇琴修会　◇あずま民踊会
◇ひまわりの会　◇畠山規子
◇佐藤里江子　◇永井斗茂子
◇米田裕美子　◇米沢幸子　◇佐藤司子
◇高山睦子　◇山内幸　◇畠山直美
◇小野寺敏子　◇舩木チエ　◇藤谷金子
◇阿部幸次　◇中陣亮子　◇田原忠雄
◇佐藤幹雄　◇工藤良子　◇栗河節子
◇鎌田怜子　◇杉村寿美子
◇嵯峨奈津子　◇安杖勇作　◇齋藤佑子
◇富谷敬子　◇石川長生　◇鈴木禮子
◇辻紀子

家族会報 第74号
発行人/家族会会長 松葉谷　治

家族会総会開催

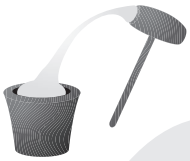
今年度も家族会の会長を引き受けることになりました。昨年度は、施設の方の努力により夏祭りや長寿と健康を祝う会などの主な行事を始め、入居者の状況に応じた外出など多くの行事が行われ、その度ごとに新しい計画が試みられました。そのような行事では、入居者が楽しい時間を過ごせたことでしょう。また、その際の家族の方の協力が施設の方の活動を大いに助けることになったと思います。今年度も皆様の一層のご協力をお願いいたします。

平成28年9月17日、平成28年度大平荘家族会総会が開催され、今年度の活動内容が次のとおり承認されました。

●参加者数　12名
●委任状提出数　34名
計46名

平成28年度家族会役員

会長	松葉谷　治	（再任）
副会長	神原茂夫	（再任）
事務局長	湯浅千鶴子	（再任）
幹事	後藤琴子	（再任）
幹事	利部哲義	（再任）



太平中学校より、
生徒でついたお餅を
頂きました。

おしるこでおいしく
食べました。

平成27年度家族会活動報告

大平荘家族会は、平成27年度において次のような活動を行ってきました。

⑴大平荘の主な行事（夏祭り、長寿と健康を祝う会、家族合同学習会）について家族としての関わりについて話し合い、参加の呼びかけや、行事への協賛を行ってきました。夏祭りでは、熊本地震への募金を行ない17,246円集まりました。集まったお金は秋田県老人福祉施設協議会を通して送金しました。

⑵27年度は長寿と健康を祝う会のお祝い品として、「冷蔵庫」を贈りました。ご入居者の好きなものを購入または持参していただき、提供することができました。また、亡くなられた入居者のご家族に対しての献花を行いました。

⑶施設・家族が連携して個別ケアの充実を図るという観点から、買い物外出、小旅行、誕生祝い、外食、受診介助等様々なケアへの参加を実現し、家族の絆を深めることが出来ました。また、活動に助成を行い、入所者社会参加による生活の充実を側面から援助しました。加えて、「家族合同学習会」をご家族・施設職員合同で開催し、入居者に対するケアのあり方を一緒に考えることが出来ました。

⑷家族会報については年2回発行し、施設行事へのご家族の参加を呼びかけ、入居者と家族あるいは家族間の結びつきが深められるよう努めました。

【平成27年度家族会活動報告】

収入　（単位:円）

科目	予算額	決算額	比較増減
会費	235,000	232,500	△2,500
寄付	1,000	0	△1,000
雑収入	1,000	20	△ 980
繰越金	126,996	126,996	0
合計	363,996	359,516	△4,480

支出　（単位:円）

科目	予算額	決算額	比較増減
敬老会お祝い品	100,000	83,000	△17,000
夏祭り協賛金	150,000	176,190	26,190
ボランティア活動助成費	10,000	0	△10,000
レク大会	20,000	16,542	△ 3,458
家族合同学習会協賛金	20,000	0	△20,000
慶弔費	40,000	33,000	△ 7,000
事務費	15,000	20,374	5,374
雑費	8,996	5,000	△3,996
合計	363,996	334,106	△29,890

次年度繰越金
(収入)359,516円－(支出)334,106円＝25,410円

平成28年度家族会活動計画

大平荘家族会は、今後も家族や入居者との親睦を図りながら、入居者との繋がりを一層深めていきます。また、大平荘の事業展開に関心を持ち、可能な限り協力していきます。

つきましては、次のとおり重点計画を定め、実施していきます。

⑴大平荘の主な行事（夏祭り、長寿と健康を祝う会等）の前、ならびに必要に応じて役員会を開催し、活動内容を協議し、または施設との話し合いの機会を持ちながら、社会情勢を収集・分析し、会員に周知していきます。

⑵入居者の生活の質の向上の為に協力していきます。
○入居者の社会参加促進の為、協力してくれるボランティアの活動を援助していきます。
○亡くなられた入居者への献花等を実施します。
○その他、入居者の生活の向上に資する事柄を施設と協力しながら進めていきます。

⑶施設と家族が協力して入居者の生活を支えていきます。
○それぞれの家族の状況に合わせ、可能な範囲で入居者の生活向上に向けた関わりを、個々の家族と施設が協議しながら実践していきます。
(例:随時の面会、一時帰省の受入、外出介助、定期通院の付添い等)
○ご家族・施設職員合同で研修会を開催し、入居者に対するケアのあり方を一緒に考える機会を設けていきます。

⑷家族会報を年3回発行し、情報の提供に努めます。

【平成28年度家族会予算書】

収入　（単位:円）

科目	予算額	前年度予算額	比較増減
会費	235,000	235,000	0
寄付	1,000	1,000	0
雑収入	1,000	1,000	0
繰越金	25,410	126,996	△101,586
合計	262,410	363,996	△101,586

支出　（単位:円）

科目	予算額	前年度予算額	比較増減
敬老会お祝い品	30,000	100,000	△70,000
夏祭り協賛金	160,000	150,000	10,000
ボランティア活動助成費	5,000	10,000	△ 5,000
レク大会	10,000	20,000	△10,000
家族合同学習会協賛金	5,000	20,000	△15,000
慶弔費	30,000	40,000	△10,000
事務費	15,000	15,000	0
雑費	7,410	8,996	△1,586
合計	262,410	363,996	△101,586

次年度繰越金　なし